科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
在宅看護概論	１年次　後期	必修	講義	１単位（１５時間）	本庄　幸代　※

授　業　概　要

在宅療養の場や療養者や家族の状況に合わせた在宅看護活動の実際について映像による学習でイメージ化を図り、在宅看護の定義、目的、特徴や必要性について学習する。

到　達　目　標

１．在宅看護の定義、目的と特徴について説明することができる。
２．在宅看護の必要性を説明することができる。
３．在宅療養者の療養生活の実際、及び、在宅看護が展開されている場と看護の役割について述べる。
４．在宅ケアにおける看護の役割、及び、これからの社会に求められる在宅看護について述べる。

実務経験のある教員

本庄　幸代：訪問看護ステーションでの現場経験を踏まえ、在宅看護の目的と制度について概説する。

回	学　習　内　容	担当教員
1-3	１．在宅看護の定義・目的 １）在宅看護とは ２）在宅看護の目的・特徴 ３）在宅ケアと在宅看護 ２．在宅ケアにおける看護倫理 ３．在宅看護の変遷	本庄　幸代　※
4-6	４．在宅看護の実際 １）在宅療養生活の実際 在宅療養者と家族の様々な生活と思い 在宅ターミナルケアの実際 ２）在宅療養を支えるための看護活動 訪問看護ステーションの活動 ３）在宅看護の展開の場 在宅看護が行われている様々な場とその役割 ４）在宅療養を支える在宅ケアチーム 様々な職種とその役割	
7-8	２．在宅ケアにおける看護の役割と社会に求められる在宅看護	

学　習　方　法

講義　　グループワーク　小テスト

評　価　方　法

〔評価方法〕
科目修了試験

先　修　科　目

なし

教科書、参考書

〔教科書〕
・在宅看護論　地域療養を支えるケア
ナーシング・グラフィカ　　臺有桂・石田千絵・山下留理子・編　　メディカ出版